



「夏休み省エネチャレンジ」を夏休み期間中の取り組みとしてだけでなく、授業などで活用している事例等をご紹介します。下記の例のように「省エネチャレンジ」の取り組みを、更に有効活用してみませんか。

### 活用例1 授業とセットで活用する

- ・「エネルギーの使い方」等を考える授業とセットで、省エネ活動の日常的な必要性の意識づけを行う。
- ・夏休み省エネチャレンジ取り組み後、冬休みにできる省エネ項目を自分達で考え、学校オリジナルの「冬休み省エネチャレンジ」を作り、挑戦する。
- ・学校でできる省エネ活動を授業や委員会などで考え、2学期以降に学年や学校全体で実践する。

### 活用例2 学校や家庭での環境活動として、年間を通して情報発信

年間を通じて、学校や家庭での日常的な省エネ活動を進めるために、「夏休み省エネチャレンジ」を活用。本事業への家庭への参加呼びかけや、実施後の学校全体としての取り組み結果発表を、「学校だより」など学校配布物で随時保護者に知らせる。

#### 例えば・・・

木津川市立城山台小学校は、学校全体で環境活動を展開されています。省エネチャレンジにも毎年全校で参加され、毎月発行の「エコだより」の中で取り組みを紹介されています。

更に今年度は、一学期には、児童が自分たちで考えた「省エネチャレンジ」を行い、二学期にはそのチャレンジを家族を巻き込んで行うことを検討されているそうです。



「夏休み省エネチャレンジ」を活用した事前・事後学習の出前授業を無料で行います。希望校は下記へお申込みください。(先着5校程度)

#### 【問合せ・申込み】

京都府地球温暖化防止活動推進センター  
 (NPO 法人 京都地球温暖化防止府民会議)  
 電話：075-803-1128  
 FAX：075-803-1130  
 Eメール：center@kcfc.or.jp

